

キャラクター名 イヴ・ワン プレイヤー名 _____

メインクラス	ウォーリア	Lv.1:		レベル	3
サポートクラス	エクセレント	Lv.1:	エクセレント	性別	女
称号クラス				年齢	5(現1005年)
種族	ヴァーナ			境遇	没落
出自(効果)	秘密結社			目標	名誉

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	12	11	12	6	10	8	9
ボーナス	4	3	4	2	3	2	3
クラス修正	1	2	1	0	0	1	1
他修正							
能力値	5	5	5	2	3	3	4

HP	51
MP	37
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	S3ハンドアックス	至近	-1	11	0	0	0	-1	0
左手	ハイクオリティシールド		0	0	0	5	0	-1	0
頭部	クロスヘルム				-1	3			
胴部	スケイルアーマー					7			-1
補助	ファインポイントアーマー				-1	5			
装身具	警告の碧水晶								
能力値			5	0	5	0	3	8	10
スキル	[オートガード] [カエポルラー] [フェイス:アーケンラヴ]		3			4	2	1	5
その他	『戦士の還』			1		1			
総計(右)			7	12					
総計(左)			8	1	3	25	5	7	14
総計(両)									m
ダイス数			2 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	3			3	+ 2 d
トラップ解除	5			5	+ 2 d
危険感知	3			3	+ 2 d
エネミー識別	2			2	+ 2 d
アイテム鑑定	2			2	+ 2 d
魔術判定					+ d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
冒険者セット	→戦士の還
ベルトポーチ	S3ハンドアックス
異次元バッグ	→戦技のクリスタル
	→精霊:闇のクリスタル
ポーションホルダー	→武烈のクリスタル
	→ハイHPポーション*2
	→ハイMPポーション*2
	→毒消し
小道具入れ	

現在重量:	5	所持金:	307919	預金・借金:	
最大重量:	24				

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
オーバーパス	★	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果:	狼族、移動力+5m、行動値に+1							
バッシュ	2	4	メジャー	武器	単体	命中		
効果:	武器攻撃を行う。ダメージロールに+[SLd]							
カバーリング	★	2	DR直前	至近	単体	自動成功	防御中1回	
効果:	対象にカバーを行う。行動済みでもカバーを行うことができ、未行動時にカバーを行っても行動済みにならない。							
アームズマスタリー:斧	★		パッシヴ		自身			
効果:	斧を使用した命中判定に+1dする。							
オートガード	2		パッシヴ		自身			
効果:	【物理防御力】に+「SL*2」、【魔法防御力】に+SLする、							
カバームーブ	1	4	カバーリング		自身	自動成功	シールド	
効果:	「カバーリング」と同時に使用する。「カバーリング」を「射程:至近」から「射程:20m」に変更する。							
ウエポンルーラー	1		パッシヴ		自身			
効果:	武器を使用した命中判定の達成値に+「SL+1」する。							
	1							
効果:								
シャインプレイヤー	2		セットアップ		自身	自動成功		
効果:	ダメージ増加を行う。フェイト1点消費。攻撃のダメージに+[SL*5]する。この効果はラウンド終了まで持続する。							
ディストーション	1	6	効果参照		自身	自動成功	シールド	
効果:	攻撃と同時に使用する。その攻撃を「射程:視界」に変更する。白兵攻撃に使用した場合、その攻撃はエンゲージしていない対象にも行うことができる。							
リサーチ	★							
効果:								
ホームンクルス	★							
効果:								
イクイップリミット	★							
効果:								
フェイス:アーケンラヴ	★							
効果:								
効果:								

ある怪しい秘密結社が魔術、錬金術、召喚術、などの結社のあらゆる叡智を結集して生み出した、ホームンクルス「イヴ」シリーズ。彼女は彼女らにとっての栄えある「イヴ」シリーズの1人目である。が、彼女一人にあまりにも資金をつぎ込みすぎたので、秘密結社は財産をほぼ使い切ってしまった。こうしてホームンクルス「イヴ」シリーズはイヴ1の完成のみで凍結されたのだ。産まれたイヴ1は従順な伴侶となるべく設計されたが、従順過ぎて、ただの指示待ち人間になってしまっていた。人間に必要なこと以外は基本指示待ちなので、結社の男性構成員一人に押し付けて、結社は解散した。その男性曰く、「妻というより、手のかかる娘を押し付けられたみたいだ…」と後に語っている。

そして、5年後。人並みの事を考えられるようになったのか、「騎士になりたい」と夢を持つようにもなった。今は父親代わりの男の拠点である「ライン」で活動をしている。

『ミッション』
「迷子の猫探し」*2